

究める!質の高い看護を実践するために

問合 市民病院経営企画課経営企画G ☎28-5151 内線2281

「専門・認定看護師」とは、高度に専門分化していく医療現場において、水準の高い看護を実践できると認められた看護師のことです(日本看護協会認定資格)。

前回に引き続き、市民病院で働いている認定看護師についてご紹介します。

救急看護認定看護師



▲ベッドサイドモニタを確認している様子



▲救命処置について指導している様子

私は普段高度治療室(High Care Unit:以下HCU)に勤務しています。HCUには大きな手術後や人工呼吸器や補助循環装置(注1)などを使用した全身の管理を必要とする重症な患者さんが入室されます。患者さんの状態変化を予測した観察を行い、状態の変化があった際には医師、薬剤師などの医療スタッフと協働して治療にあたっています。また、治療が終了した後、できるだけ入院前と同じ状態で退院していただくことを目標に患者さんの身体機能が低下しないよう早期よりリハビリテーションに取り組んでいます。

HCUには自分の想いが訴えられない患者さんも多く入室されます。HCUは治療のために24時間照明が点灯し機械の音がる特殊な環境ですが、ご家族から入院前のお話を伺い、環境やケアをできるだけ患者さんに合わせられるように努めています。また、突然の発病は誰もが不安です。入院前の生活の様子や患者さんやご家族の不安な気持ちを聞き、どのようにお手伝いをすれば不安が解消できるのか一緒に考えるように努めています。不安なことがあれば遠慮なくお声かけください。

院内外の活動として災害医療にも力を入れています。昨今、様々な地域で地震が発生しており、津島市も巨大地震が発生した際には多くの負傷者が発生する可能性があります。当院では、大規模災害時に適切な医療が提供できるよう、地域の医療機関と連携し、定期的な災害訓練の実施や体制整備を進めており、私も救急看護の立場から参加しています。また、その際には「トリアージ(注2)」を行うことが予測されるため、日ごろから患者さんの状態を正しく判断できるよう、院内外で教育を行っています。

(注1)補助循環装置:心臓の機能が低下し全身の血流が維持できないときに心臓の代わりに血液を循環させる装置。

(注2)トリアージ:傷病者の緊急度に応じて、搬送や治療の優先順位を決めること。